

いよいよ1年の終わり、12月に入りました。寒さも少しずつ厳しくなり、本格的な冬の訪れを感じます。日暮れが早くなるのも、この時期です。少し早く家に帰って、読書の時間をふやしてみてはいかがでしょうか。

おすすめの本



Ｅタ

『100人のサンタクロース』 作：谷口 智則 出版社：文溪堂

ここは100人のサンタクロースが住む街です。100人色々なサンタクロースが住んでいます。サンタクロースたちは、1年間かけて特別な日「クリスマス」にむけて準備しています。プレゼントを配るおうちの地図をつくったり、クリスマスツリーや野菜や果物を育てたり、素敵な星空をつくる練習をしたり・・・100人みんなが大忙しなのです。なかでも1番大変なのは、プレゼントの準備です。でも、プレゼントを配り終わった後の、サンタクロースたちだけの楽しみがあるからがんばれるのです！



Ｅタ

『だれかのプレゼント』

作：谷口 智則 出版社：文溪堂

たいへんです！プレゼントが落ちてしまいました。クリスマスの日、プレゼントをそりいっぱいに積み込んで出発したサンタさん。ところがプレゼントが一つ、海に落ちてしまいます。

「これはだれのプレゼント？ はやくもちぬしにとどけなきゃ。」空から落ちてきた「だれかのプレゼント」を届けようと、動物たちのリレーがはじまります。



933 ル

『ナルニア国物語 ライオンと魔女』 作：C.S.ルイス 出版社：Gakken

ナルニアという国は、「白い魔女」の魔法によって、ずっと「冬」でした。雪は降るけれど、楽しいクリスマスは絶対にやって来ません。4人きょうだいがナルニアにやってきて、本当の王様であるライオンの「アスラン」が戻ってくると、魔女の力が弱まり始めます。その「魔女の力が弱まった最初のしるし」として、サンタクロースが登場します。魔女と戦うための特別な道具（剣や弓矢、回復薬など）を4人にプレゼントします。



933 □

『クリスマス ピッグ』 作：J.K.ローリング 出版社：静山社

ジャックは、小さい頃からずっと一緒にいる、「ダー・ピッグ」という名前のブタのぬいぐるみが大好きでした。ところが、クリスマスイブの夜に、いなくなっていました。家には、「ダー・ピッグ」の代わりに新しくもらった、ちょっと口うるさい「クリスマス・ピッグ」というブタのぬいぐるみがありました。その「クリスマス・ピッグ」が、ジャックをなくした物たちの国に連れて行くと誘います。ジャックは、一番大切な親友「ダー・ピッグ」を見つけて、連れて帰ることができるのでしょうか。



あき どくそしゅうかん ようす 秋の読書週間の様子です！



たくさんの
ひと
りが利用
して
くれました。

たいこうほん ひょうし クラス対抗本の表紙パズル

ひょうし
表紙の
パーツと
クイズ
用紙を
もらいま
す。



は
貼ります。
じぶん
自分の
クラスに
パーツを



ゆうしょう
優勝は
六年二組
でした！

せんせいがた よ き 先生方による読み聞かせ



あき 「秋さがしクイズ」



あき しゅん た もの くさばな もんだい
秋が 旬の食べ物や草花などの問題にチャレンジしました。
せいかい てづく かいで き
2ジャンル正解すると「手作りがちゃがちゃ」が1回出来ます。



ヒントをみたり、ずかんしらべたりしています。



クイズにチャレンジ！



がちゃがちゃをまわします。